

令和6年度主な地域密着型研究課題

試験研究機関	No.	研究課題名	研究期間
農業技術センター	1	水稲の多様なニーズに応えるオリジナル新品種の育成	R4～R8
	2	気候変動に適応する小麦高品質安定生産技術の開発	R4～R8
	3	リモートセンシングを用いた土壌環境の適正化に対応した播種適期の広い大豆品種の導入	R2～R6
	4	新規需要の創出に向けたオリジナル花きの育成	R2～R6
	5	地域資源を活用した環境にやさしい循環型鉢物栽培の確立	R5～R7
	6	県育成イチゴ品種の障害果発生を抑制する栽培技術の確立	R4～R8
	7	自殖系統を活用したイチゴの新品種育成	R6～R10
	8	岐阜県方式のトマト養液栽培で発生する根腐病および立枯病対策技術の確立	R6～R8
	9	イチゴ栽培の農薬と天敵のベストミックス防除体系の確立	R6～R9
中山間農業研究所	1	モモ、リンゴ等の生産安定技術開発と品種選定	R4～R8
	2	クリ産地維持・拡大に向けた新品種育成および安定生産技術の開発	R4～R8
	3	中山間地域の新たな花きブランドの確立	R2～R6
	4	中山間地域における果菜類の安定生産、省力化技術の開発	R6～R10
	5	夏ほうれんそうにおける化学農薬のリスク換算を考慮した萎凋病防除基礎研究	R5～R7
	6	クリにおける凍害発生要因の解明と対策技術の開発	R2～R6
畜産研究所	1	凍結精液の受胎率予測の確立	R6～R8
	2	非分解性蛋白質の早期給与が牛枝肉成績に及ぼす影響	R3～R7
	3	飛騨牛におけるゲノム育種手法の活用	R5～R7
	4	乳用未經産牛における効率的な経膣採卵技術の開発研究	R6～R8
	5	飼料用稲等のロールベールサイレージにおけるカビ低減化に関する研究	R4～R6
	6	次世代型の豚遺伝資源保存技術の開発	R6～R9
	7	養豚業における抗菌薬の使用量を低減する新たな飼養管理技術の開発	R3～R7
	8	高・低病原性鳥インフルエンザ等の危機管理に対応する遺伝資源保護技術の確立	R4～R8
	9	肉用奥美濃古地鶏原種鶏群の改良および雄系原種鶏の作出に関する研究	R2～R6
水産研究所	1	気候変動が与えるアユの産卵時期及び仔魚流下時期への影響に関する研究	R5～R7
	2	サツキマス資源増殖のための基礎的研究	R5～R7
	3	観光現場のニーズに沿った在来イワナ等を活用した養殖種苗の開発研究	R6～R10